

- 問1 平安時代中期に、女性の手によって『源氏物語』や『枕草子』などの優れた文学作品が数多く生まれた背景として、最も適切な説明はどれか。
(2022年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 武士が政治の実権を握り、実用的な知識よりも教養としての文学が推奨されたため。 | 2. 漢字を簡略化した「かな文字」が考案され、日本特有の感情や情景を表現しやすくなったため。 | 3. 南蛮貿易によって活版印刷の技術が伝わり、女性の間でも執筆活動が容易になったため。 | 4. 遣唐使を通じて唐の新しい文学様式が伝わり、女性の宮廷官吏がそれを模倣したため。 |
|---|--|---|--|
- 問2 平安時代初期に最澄によって開かれた仏教について、その後の歴史に与えた影響や特徴を説明した文として正しいものはどれですか。
(2024年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 最澄が開いた天台宗の拠点である比叡山は、後に鎌倉新仏教の開祖たちを多く輩出する修行の場となった。 | 2. 最澄が開いた天台宗は、貴族の間に深く浸透し、後に法然や親鸞が浄土真宗を開く際の直接的な教義となった。 | 3. 最澄は、遣唐使として空海と同じ船で唐に渡り、帰国後は空海とともに真言宗を広めることに努めた。 | 4. 最澄は、都から離れた山奥で修行するのではなく、東大寺などの南都六宗の勢力と協力して政治を支えた。 |
|---|---|---|---|
- 問3 平安時代において、藤原氏が自身の娘を天皇の后（きさき）とし、生まれた子どもを次の天皇に立てて外戚関係を築き、政治の実権を握った体制を何と呼びますか。
(2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 1. 院政 | 2. 武家政治 | 3. 親政 | 4. 摂関政治 |
|-------|---------|-------|---------|
- 問4 平安時代中期、社会の混乱や災害への不安から、「念仏を唱えて阿弥陀如来にすがれば、死後に極楽浄土へ生まれ変わる」という教えが貴族から民衆へと広まりました。この信仰の名称と、当時の有力者である藤原頼通がその教えに基づいて建立した、極楽浄土の様子を再現したとされる建築物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2016年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|---------------|---------------|------------------|
| 1. 浄土教 — 平等院鳳凰堂 | 2. 禅宗 — 慈照寺銀閣 | 3. 真言宗 — 金剛峰寺 | 4. 天台宗 — 延暦寺根本中堂 |
|-----------------|---------------|---------------|------------------|
- 問5 894年、唐の衰退や往復する航路の危険性を理由に、遣唐使の派遣を停止するよう宇多天皇に建議した人物は誰ですか。
(2023年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 阿倍仲麻呂 | 2. 菅原道真 | 3. 小野妹子 | 4. 藤原道長 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問6 菅原道真が遣唐使の停止を建議した理由と、その後の日本文化への影響について説明した文として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 唐の政治が乱れ衰退していたため派遣を中止し、その結果、日本の風土や生活に合わせた国風文化が発達した。 | 2. 唐の仏教を日本に取り入れ終えたため派遣を中止し、その結果、浄土信仰が地方の農民の間で急速に広まった。 | 3. 唐との貿易が経済的損失を招いていたため派遣を中止し、その結果、武士が政治の実権を握るきっかけとなった。 | 4. 唐から軍事的な圧力を受けていたため派遣を中止し、その結果、律令国家としての仕組みがさらに強化された。 |
|---|---|--|---|
- 問7 平安時代初期に最澄が行った活動の内容として、最も適切な説明を選びなさい。
(2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 高野山に金剛峯寺を建立し、密教の教えを重視する真言宗を広めた。 | 2. 宋での修行を終えて帰国し、坐禅によって悟りを開く禅宗の教えを広めた。 | 3. 比叡山に延暦寺を建立し、法華經の教えを中心とする天台宗を広めた。 | 4. 念仏を唱えれば救われると説き、それまでの仏教を批判して浄土宗を開いた。 |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
- 問8 平安時代、藤原氏が天皇の外戚（母方の親戚）として権力を握った政治体制において、天皇が幼少のときにその代わりを務めた役職と、天皇が成人した後にその補佐を執り行った役職の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|----------|----------|
| 1. 上皇と法皇 | 2. 太政大臣と右大臣 | 3. 将軍と執権 | 4. 摂政と関白 |
|----------|-------------|----------|----------|
- 問9 平安時代後期、白河天皇が幼少の皇子に位を譲った後、上皇として自ら政治を主導した体制を何と呼ぶか、名称として正しいものを書きなさい。
(2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 1. 摂関政治 | 2. 親政 | 3. 武家政治 | 4. 院政 |
|---------|-------|---------|-------|
- 問10 平安時代の文化の変遷をたどると、国風文化の時代には日本の風土や生活に合った洗練された文化が生まれたことがわかります。この時期における「かな文字」の普及がもたらした歴史的背景や影響について述べた文として、最も適切なものはどれか。
(2016年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 貴族の間で中国の文化をそのまま模倣することが流行し、かな文字を使って漢詩を詠むことが最も重要な教養とされた。 | 2. 大陸との交流が途絶えたため、仏教の影響が弱まり、寺院で使われていた漢字に代わってかな文字が公文書の主流となった。 | 3. 武士が政治の実権を握ったことで、力強い文化が生まれ、かな文字を用いて戦いの記録を記す軍記物語が流行した。 | 4. 遣唐使の廃止後、日本人の心情を細やかに表現することが可能になり、女性による物語や和歌などの文学が発展した。 |
|---|---|---|--|
- 問11 1185年に壇ノ浦の戦いが行われた場所は、地理的にはどのような位置関係にあるか、正しい説明を選びなさい。
(2019年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 本州と九州を隔てる関門海峡付近に位置し、現在の山口県側に当たる海域 | 2. 現在の滋賀県に位置し、京都への交通の要所となる日本最大の湖の付近 | 3. 現在の兵庫県神戸市に位置し、山と海に挟まれた険しい崖がある場所 | 4. 四国の北側に位置し、現在の香川県高松市付近に当たる海域 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
- 問12 平安時代初期、最澄が唐から伝えた教えをもとに、比叡山延暦寺を拠点として日本に広めた仏教の宗派を何といいますか。
(2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 天台宗 | 2. 真言宗 | 3. 浄土宗 | 4. 禅宗 |
|--------|--------|--------|-------|
- 問13 平安時代中期、遣唐使の廃止に伴い、それまでの唐の影響を消化した上で、日本の風土や生活、日本人の感情に合わせた独自の文化が発達しました。この文化が形成された背景と特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2023年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 平氏の政権掌握により、武士の力強さや素朴さを強調した新しい文化が京都を中心に広がった。 | 2. 日宋貿易の拡大によって、禅宗の影響を受けた簡素で静かな美しさを尊ぶ文化が形成された。 | 3. 唐の衰退により直接的な交流が減少したことで、日本独自の美意識に基づいた表現が重視されるようになった。 | 4. 聖武天皇による国家鎮護の思想に基づき、大陸の最新技術を用いた大規模な寺院建築が中心となった。 |
|--|---|---|---|
- 問14 平安時代後期、東北地方の平泉を拠点として三代にわたって栄え、金箔で覆われた豪華な仏堂である中尊寺金色堂を建立するなど、独自の仏教文化を繁栄させた一族を何と呼びますか。
(2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|-------|--------|
| 1. 奥州藤原氏 | 2. 足利氏 | 3. 平氏 | 4. 北条氏 |
|----------|--------|-------|--------|